

ナイスステージ湘南台 消防計画

第1 目的と適用範囲

この計画は、ナイスステージ湘南台における、火災・地震その他の災害の予防と居住者の安全、及び被害の軽減を図ることを目的として、ここに居住する者全員が守らなければならない。

第2 防火管理者の業務

防火管理者は、この計画についての一切の権限を有して、次の業務を行う。

- 1 消防署への報告及び連絡
- 2 消防計画の周知
- 3 建物、屋外階段等の自主点検及び維持管理
- 4 消防用設備等の点検・整備の実施及び監督
- 5 消防訓練参加の呼びかけ
- 6 防災ポスターの掲示や広報紙等の回覧と整理
- 7 消防計画の見直し

第3 居住者が行う防火管理対策

- 1 住戸内の火気管理を徹底し、火災予防に努める。
- 2 玄関防火戸の閉鎖機能を維持管理する。
- 3 バルコニーには、火災の延焼拡大要因となる多量の可燃物を置かない。また、隣接住戸との仕切板部分等には避難の障害となる物品等を置かない。
- 4 バルコニーの隣接住戸との仕切板の破壊が容易ではない場合は、破壊用の器具を備えておく。
- 5 廊下及び階段等避難に使用する共用部分には、避難の障害となる物品等を置かない。
- 6 消防用設備等（消火器、発信機（非常ベル）の押しボタン、避難器具）の周囲には、操作の障害となる物品を置かない。
- 7 設置された消火器は、みだりに移動させない。
- 8 暖房用燃料の灯油等は、密栓して保管する。

第4 共用部分等における消防用設備等の点検及び報告

- 1 消防用設備等は、点検業者に委託して定期的点検を行い、防火管理者はその結果を確認し、3年に1回、消防署長に報告する。
- 2 防火管理者は、消防用設備等の点検結果報告書等を一括ファイルして保存する。

第5 火災が発生した場合の行動

- 1 火災を発生させた者又は火災を発見した者は、大声で周囲に知らせる。
- 2 消防署への通報は、火災を発生させた者又は火災の発生を知った者が協力して行う。
- 3 初期消火は、消防隊が到着するまで居住者が協力して行う。
- 4 玄関からの避難が困難な場合は、バルコニーの仕切板を破壊して隣接住戸から避難するか、又はバルコニーに避難はしご等のある場合は、状況により下階に避難する。
- 5 避難誘導は、居住者がお互いに協力して行う。
- 6 その他
 - (1) 避難には階段を使用し、エレベーターは使用しない。
 - (2) 初期消火作業が危険と判断される場合は、避難を優先する。
 - (3) 火災を発見した住戸は、非常通報機の非常ボタン又は非常ベルを押下し、非常警報設備を作動させる。
 - (4) エントランスホールを開放状態とし、消火作業の為に消防隊の入館を補助する。

第6 地震への備え

- 1 非常用食糧、飲料水、衣類、携帯ラジオ、懐中電灯及び医薬品等を準備する。
- 2 家具の転倒、物の落下や散乱がないように、転倒防止措置をはじめ備えについて工夫する。

第7 地震時の行動

- 1 地震に関する警戒宣言が発令された場合は、火気の使用停止又は火気の使用を監視する。
- 2 地震が発生した場合は、まず身の安全を図ることを第一とし、火気の使用を停止する。
- 3 避難場所への避難は、関係機関からの指示又は被害の状況等から判断し、開始する。
- 4 避難する際は、各住戸のブレーカーを遮断する。
- 5 避難は、身の安全を図りながら、当マンション駐車場に集合し、状況により、県立湘南台高校、又は広域避難場所（湘南台公園一帯、湘南台中学校）まで全員徒歩等で行う。
- 6 火災が発生したり、負傷者が出た場合は、居住者がお互いに協力して消火、及び負傷者の救護に当たる。
- 7 各設備器具は、安全を確認した後使用する。

第8 消防訓練

- 1 居住者は、マンションで実施する消防訓練及び非難訓練を積極的に行う。
- 2 居住者は、消火器を用いた消火訓練及び地域で開催される防災指導会等に積極的に参加する。
- 3 訓練は年1回以上実施することとし、実施日及び内容は防火管理委員会で取り決める。

第9 放火防止対策

- 1 マンションの共用部分及びマンション敷地内の整理整頓に努める。
- 2 ゴミは、ゴミ収集日の当日出すように配慮する。
- 3 駐車場に駐車する車両は、施錠する。

第10 工事中の防火管理

- 1 管理組合において、大規模修繕工事等を行う場合、事前に消防署へ相談する。
- 2 居住部分と工事施工部分（元請負人）との間で協議し、共同して防火管理計画を定める。
- 3 上記工事中における防火管理計画の内容は次の事項とする。
 - (1) 工事部分の消火、通報、避難に関すること
 - (2) 工事部分における溶接器・バーナー等の火気使用器具、引火性物質、危険物品、喫煙、その他の火気管理に関すること。
 - (3) 工事作業員の監督及び防災教育に関すること。
 - (4) 居住部分と工事部分との緊急時の連絡方法に関すること。
 - (5) 居住部分と工事部分との区画方法に関すること。
 - (6) 居住部分の避難に関すること。
 - (7) その他必要な事項。

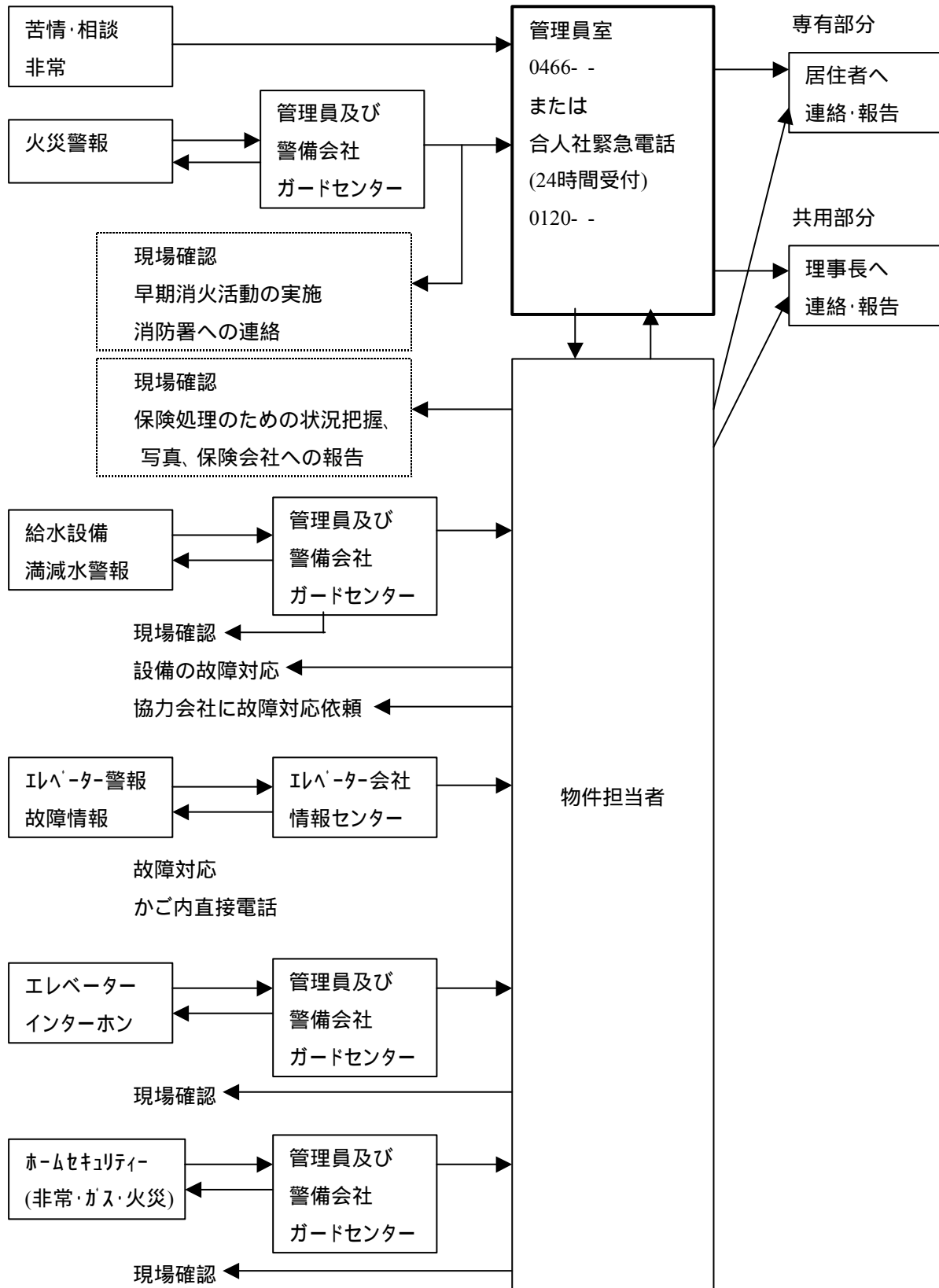
別表 防火管理委員会等編成表

役員名	役職名	自衛消防隊	備考
委員長	理事長	自衛消防隊長	
副委員長	副理事長	自衛消防隊副隊長	
副委員長		自衛消防隊副隊長	防火管理者
委員	理事	自衛消防隊副隊長補佐	
委員	監事	自衛消防隊副隊長補佐	

自衛消防活動の担当者の指定と行動内容		
	担当者	行動内容
通報	火災を発生させた者 火災を発見した者	大声で火災を周囲に知らせる
	火災を発生させた者 火災の発生を知った者	お互いに協力して119番へ通報する
初期消火	火災を発生させた者 火災の発生を知った者	消火器を使い、お互いに協力して消火する
避難誘導	出火した住戸の居住者	玄関からの避難が困難な場合は、バルコニーの仕切板を破壊して隣接住戸から避難するか、又は、状況により避難はしご等で下階に避難する
	その他の住戸の居住者	出火した住戸の居住者の避難に協力する バルコニーについては、仕切板の破壊等に協力する

別図 緊急対応システム

ナイスステージ湘南台 緊急時の連絡体系



別図 消火器の使い方

消火器の使い方

消火器は、初期消火の段階で大きな役割を果たします。イザというときにあわてずに使えるようにしておきましょう。

1. 安全ピンを引き抜く



2. ホースを火の元に向ける



3. レバーを強く握って放射する



消火のコツ

できるだけ姿勢を低くして、煙や熱から身を守るように構える

逃げ口を背にして消火する

いったん火が消えたように見えても再び燃えだす危険があるので、バケツなどで水をかけて完全に消す

初期消火の限界

普通、わたしたちにできる初期消火の限界は、火が火元からカーテンや壁板を伝わり、天井に着火するまで。天井に広がると初期消火は無理なので、避難することを考えましょう。

別図 避難梯子の使い方

当マンションの避難梯子には2種類あります。自分の部屋がどちらのタイプかを知り、緊急時に備えて、その使い方を十分に理解しておいてください。

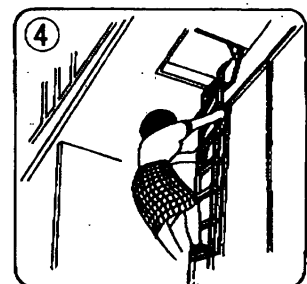
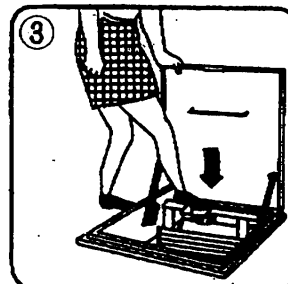
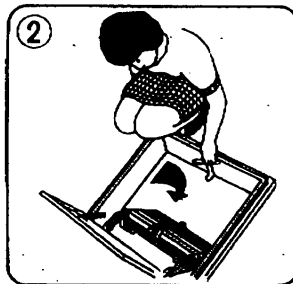
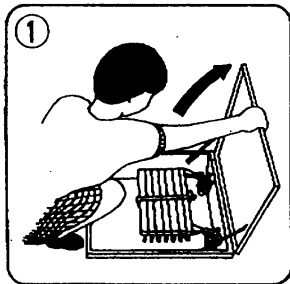
A. 上ボタンを開け、さらに下ボタンを開けるタイプ (212号室, 312号室, 410号室)

ハッチの上ボタンを開け、確実にロックする。
(直角の位置でロックします)

下ボタンロックを解除する。
(下ボタンが開きます)

階下の安全を確かめ、はしごのストッパーを強く押す。
(はしごが下がります)

安全に避難する。



B. 上ボタンと連動して下ボタンが開くタイプ

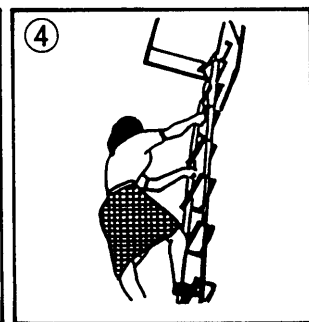
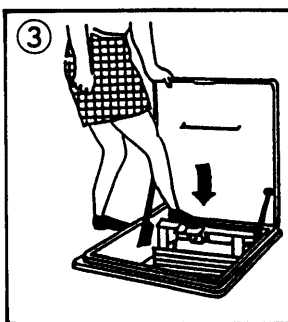
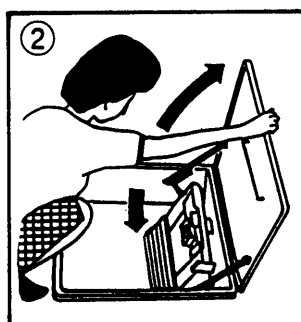
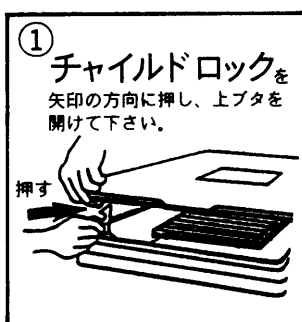
(201号室, 205号室, 206号室, 210号室, 301号室, 305号室, 306号室, 310号室, 401号室, 404号室, 405号室, 409号室, 501号室, 504号室, 505号室, 509号室, 601号室, 604号室, 606号室, 608号室)

チャイルドロックを矢印の方向に押し、上ボタンを開ける。
(下ボタンも同時に開きます)

上ボタンが固定されるまで開ける。
(直角の位置でロックします)











階下の安全を確かめ、はしごのストッパーを強く押す。
(はしごが下がります)

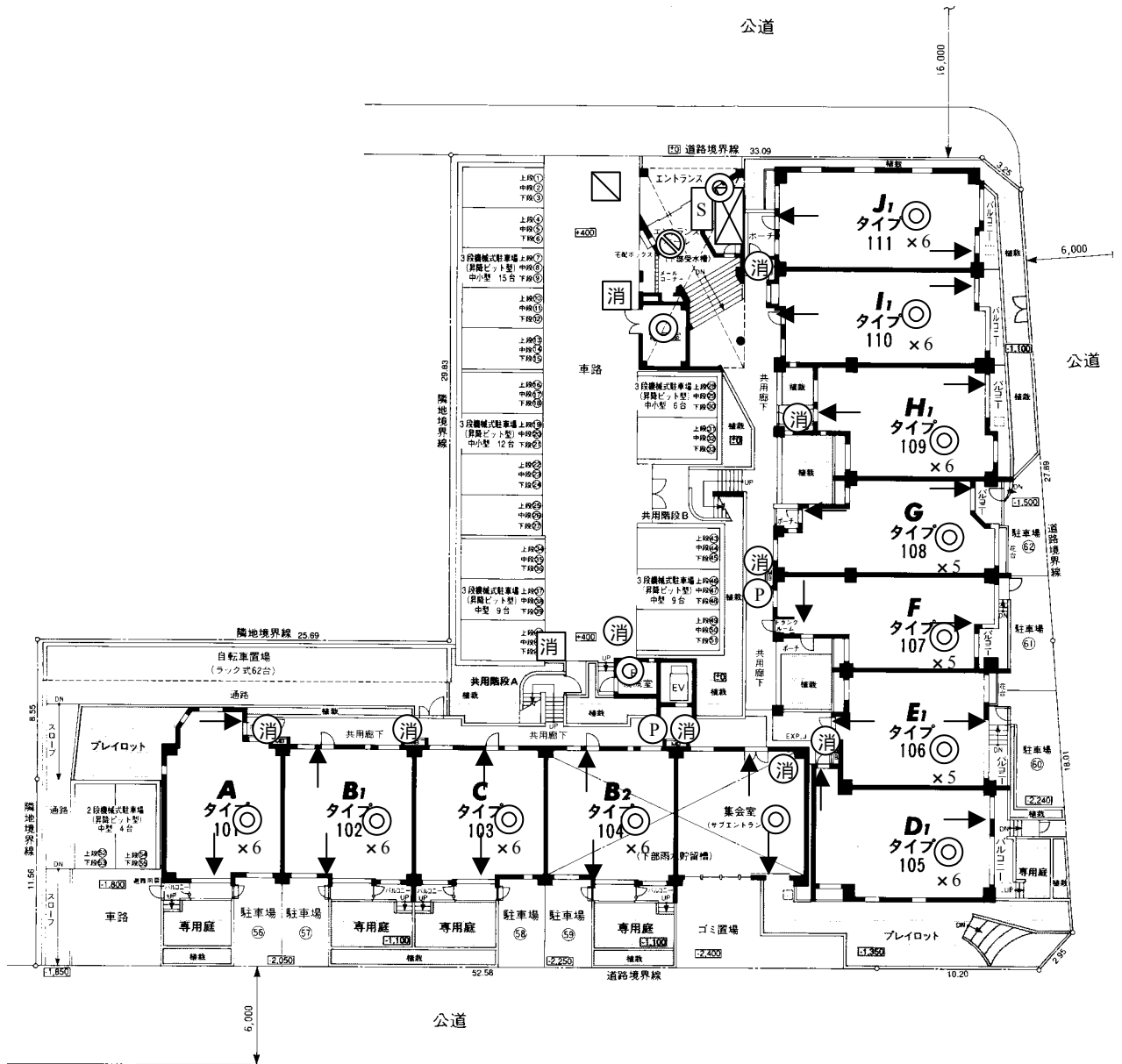
安全に避難する。



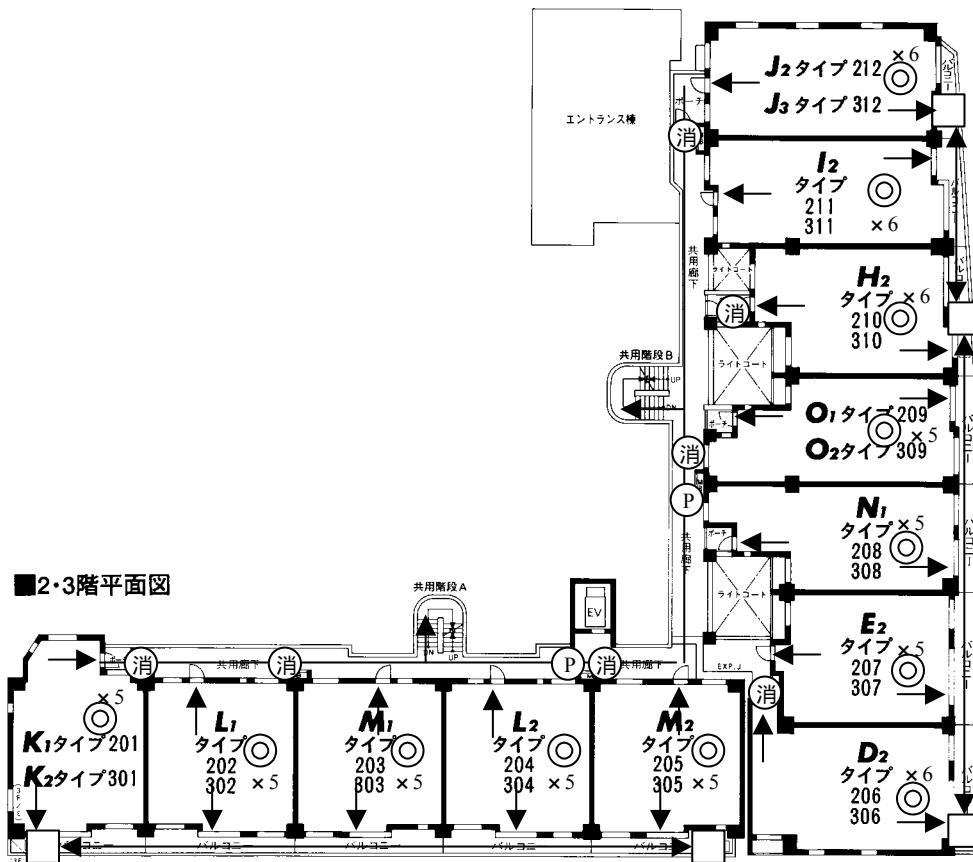
別図 各階平面図(消防設備・避難経路図)

凡例

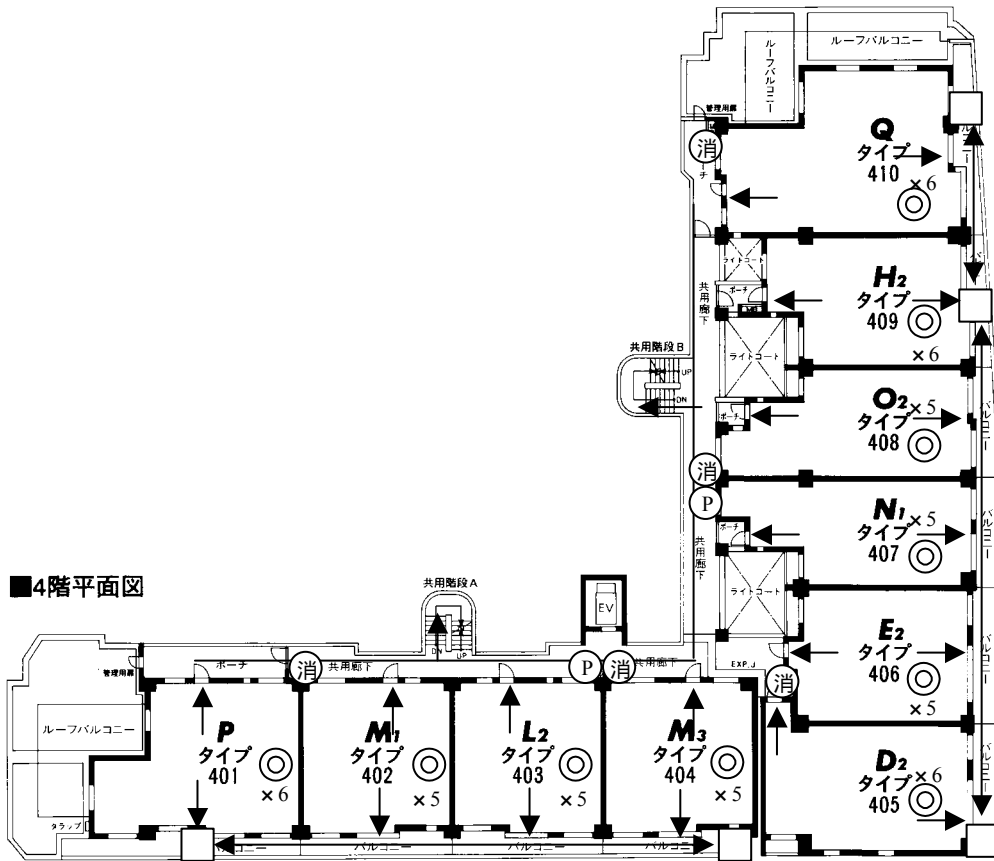
粉末消火器(10型)		40本
移動式消火設備		2基
自動火災報知設備(P-1級、住戸用)		
受信機(管理室)		1基
発信機		12基
熱感知器		382個
煙感知器		2個
避難はしご(固定はしご1個を含む)		24個
防火シャッター(管理室)		1個
消防水利(40m ³)		1個
避難経路		

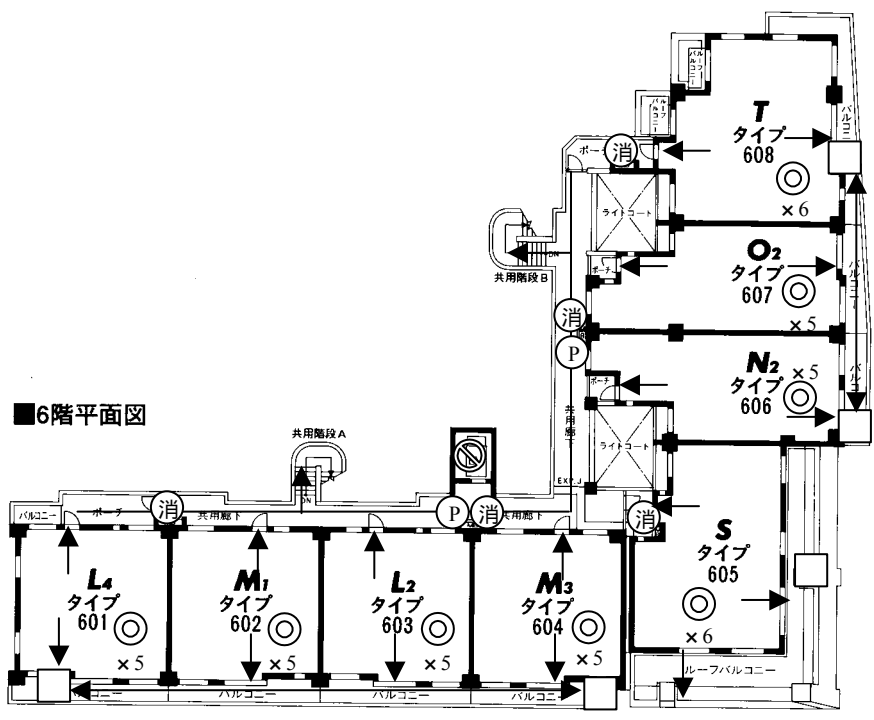
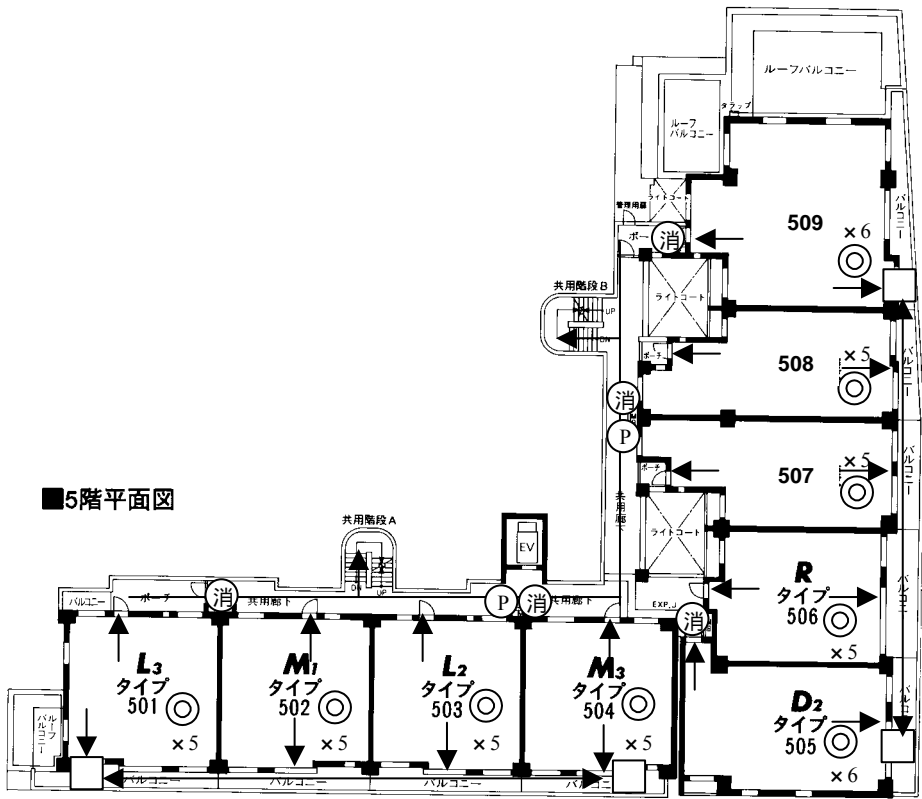


■配置図

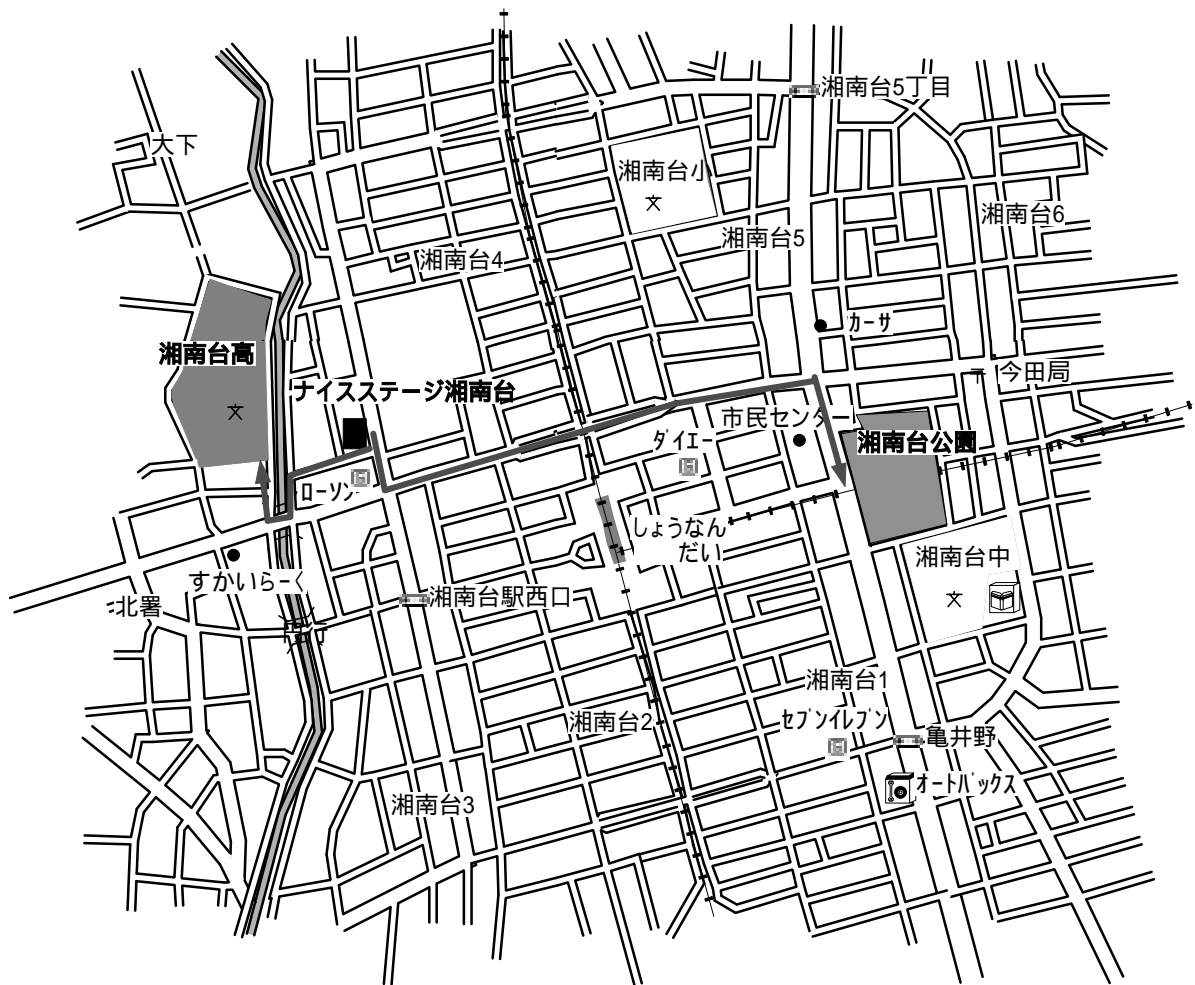


■4階平面図





別図 避難経路図



一時集合場所 ナイスステージ湘南台駐車場、状況により県立湘南台高校

広域避難場所 状況により湘南台公園